

第5回古賀市景観市民会議 NEWS vol.5



今年も残すところあと少しとなり、冬将軍が到来した12月12日(火)に、「第5回古賀市景観市民会議」を開催しました。最終回となる今回の会議には、市民会議委員16名と箕浦先生の計17名にご参加いただきました。

会議では、テーマを『提言をまとめよう!』と題して、全5回の会議の意見をとりまとめた「古賀市景観まちづくりの提言書(案)」をもとに、内容の確認とともに、古賀の景観まちづくりの将来像を表すキャッチフレーズの検討と、フットパスごとの景観イメージシートの再検討を行いました。

議論の中では、「駅前は古賀市の顔というより玄関という言葉がふさわしい」といったご意見や「歴史的資源の写真を入れたほうがPRにもなる」といったご意見の他に、「住みやすい、歩いて楽しいといったフレーズを入れてはどうか」といった古賀のまちづくりのPRに繋がるようなご意見をいただきました。

また、平成30年の夏頃に開催予定である景観まちづくりシンポジウム(仮称)の発表者についても、各班で話し合いました。



▲九州大学 箕浦先生

古賀市景観市民会議グループ Facebook ページ開設! 活動の情報を配信しています

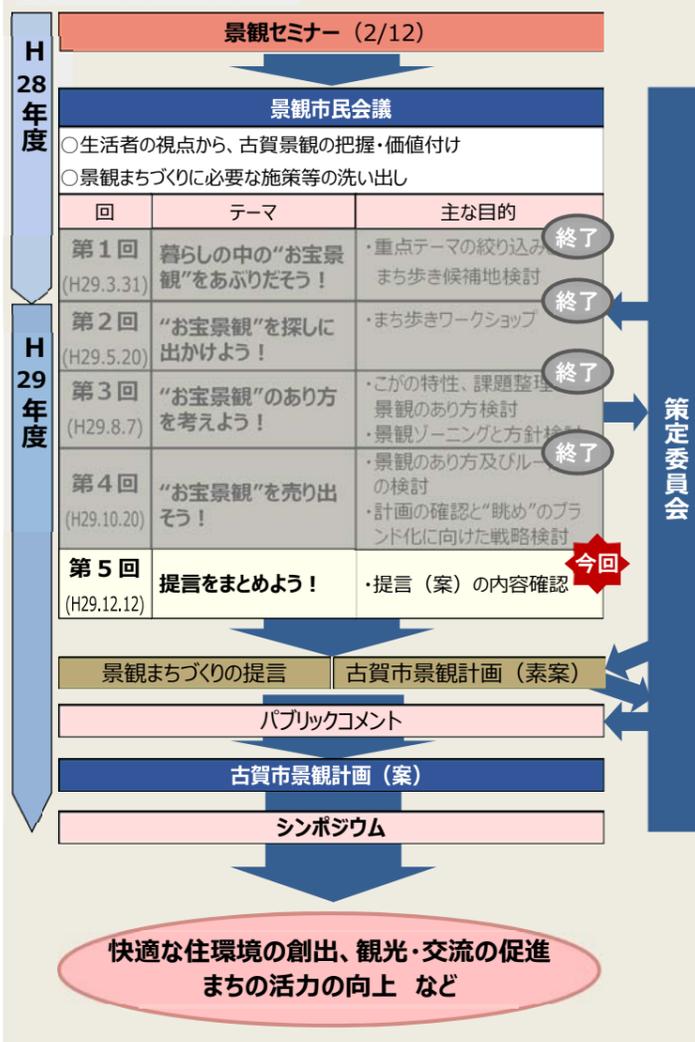
▼トップページ



<https://www.facebook.com/groups/1869130350083459/>



景観づくりの流れ



第5回プログラム

- 19:00 1. 開会・あいさつ
- 19:05 2. 全体の流れと本日のプログラムの説明
- 19:20 3. 「景観まちづくり提言書」、「景観計画」の骨子イメージの解説
- 19:30 4. グループ内あいさつと作業説明
- 19:40 5. グループワーク
～提言をまとめよう!～
- 20:40 6. まとめ
- 21:00 7. 閉会・あいさつ

古賀市景観まちづくりの提言書と各フットパスの景観イメージシート

全5回の会議にて検討した結果をまとめた、提言書(案)の内容を確認し、全体のキャッチフレーズや各フットパスにおけるキャッチフレーズ、写真や私たちにできること等の内容の確認を行いました。

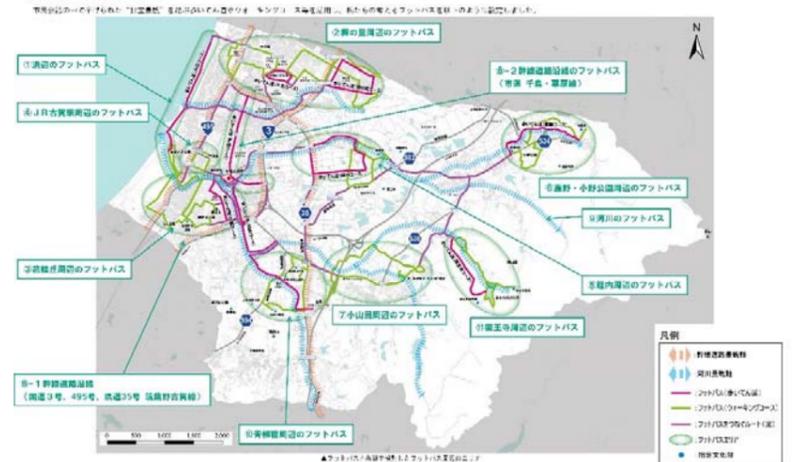


<目次>

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 作成にあたって | 4. フットパス毎の景観のあり方 |
| 2. 市民会議の開催 | 5. 作成を終えて |
| 3. 古賀市のフットパス | (1) その他のまちづくりに関する意見 |
| (1) 私たちが考えるフットパス | (2) 作成を終えた感想 |
| (2) フットパスの魅力向上に向けて | (3) 今後の活動に向けて |

3. 古賀市のフットパス

(1) 私たちが考えるフットパス



夕日の映える パラソルライン

本道では、最大の天然景観として夕日が見られ、空が輝く様子が素晴らしいです。美しい夕日と、重なり合った山並みからなる夕陽の風景が、パラソルラインの魅力を高めることが大切だと考えられています。

特性
花輪が浜公園や古賀市自衛隊の海岸線を含むフットパスエリアです。
古賀市浜や松林による、白砂青松の景観が広がっています。中川河口には一目で夕陽の沈む時刻と方向が分かる「夕陽展望台」が設置されています。
また、海岸からは船島を見渡すことができ、壮大な眺望景観が広がっています。

景観づくりのイメージ
水辺景観と不連続な建物などの景観の連続性を確保し、景観の魅力を高める。また、イベント等の開催による活気ある街並みを実現する。

私たちにできること
・キレイな花が咲く場所のマップを作成し、多くの人にPRし、歩いてもらいます。
・既存の活動団体と連携して、歩いてん道を中心に、草花による緑化ボランティアを集めます。

<景観イメージシート>

- ①キャッチフレーズ フットパスイメージを一言で表す文言
- ②位置図 フットパスとその周辺エリアの位置図
- ③特性 フットパスとその周辺エリアの特徴を記載
- ④写真 フットパスとその周辺エリアの特徴的な景観の写真
- ⑤景観づくりのイメージ フットパスとその周辺エリアの特徴的な景観を表したイメージスケッチ
- ⑥必要な対策 景観づくりをする上で必要なルールや整備方針を記載
- ⑦私たちにできること 市民ができるまちづくり活動について記載 (既存のまちづくり活動とそれに加えて今後取り組んでいくことを追記)

◆各班の成果

くらし・まち班

くらし・まち班

キーワード(第1候補)

- ・うみ・まち・さと・やま
- ・花あふる
- ・住みやすい
- ・てくてく
- ・便利
- ・自然あふ
- ・つながる
- ・緑あふれる

キーワード(第2候補)

- ・歴史あふれる
- ・賑やか
- ・時あふ
- ・家路
- ・コンパクト
- ・きゅっ!!
- ・ぐっすり

【作業の成果(一部抜粋)】

くらし・まち班

ひと・花・咲かせる 古賀の顔

景観づくりのイメージ

私たちにできること

- ・歴史あふれるまちを、イベント等を通じて発信していく。
- ・まち歩きや観光客の誘引、イベント開催などを通じて、市民の参加を促す。

【話し合いの様子】



【提言書に関する主なご意見(一部意見抜粋)】

【舞の里周辺のフットパス】

○キャッチフレーズ(ひとの和と花びら舞うまち 舞の里)についてのご意見

- ・「和みと笑顔の舞の里」
- ・「和む、なごみ」などはやわらかい表現で良い。
- ・「舞う」という単語の中に、「踊りの舞う」と「笑顔の舞う」をかけており良い。

○写真についてのご意見

- ・人が映っている写真が良いのではないか。

【古賀駅前周辺(駅前および商店街)のフットパス】

○キャッチフレーズ(ひと・花 咲かせる 古賀の顔)についてのご意見

- ・「ひと、にぎわい(咲かせる)。古賀の玄関」
- ・顔や玄関と言ったハブ(車輪の中心部)のような意味を含めたい。
- ・駅が人の出入りや出発、スタート、始まりなどの単語をイメージさせるため、「さあ！出発！」、「ここから始まる」といったイメージのフレーズを入れてもいいのではないか。

○写真についてのご意見

- ・街なみと駅が一緒になっている写真を入れてはどうか。例えば駅前通りの端から古賀駅が正面に見えるような写真等。

【幹線道路沿線(市道千鳥・栗原線)のフットパス】

○キャッチフレーズ(おしゃべりと花と文化が芳ほる道)についてのご意見

- ・「文化を育むおしゃべりの道」
- ・「学ぶ」等の単語も良い。

【提言書全体のキャッチフレーズ】

- ・うみ・まち・さと・やまを一言で表現できないか。例えば、うみを波、やまを緑に読み替えて、「緑の朝日とさざなみに包まれたまち KOGA」
- ・1回聞いたら覚えるような、インパクトのあるフレーズが良い。

等

歴史・文化班

歴史・文化班

歴史文化班

キャッチフレーズ参考案

- ・うみ・まち・さと・やま
- ・花あふる
- ・住みやすい
- ・てくてく
- ・便利
- ・自然あふ
- ・つながる
- ・緑あふれる

歴史・文化班

歴史・文化班

景観づくりのイメージ

私たちにできること

- ・歴史あふれるまちを、イベント等を通じて発信していく。
- ・まち歩きや観光客の誘引、イベント開催などを通じて、市民の参加を促す。



【花鶴丘周辺のフットパス】

○キャッチフレーズ(鹿部山に抱かれた 今昔織りなす 花鶴丘)についてのご意見

- ・今昔織りなす 鹿部山に抱かれた 花鶴丘
- 写真についてのご意見
- ・なるべく空が明るい写真を使って欲しい。
- ・歴史的な資源(鹿部山の上に配置されている経筒等)の写真を入れたい。

【青柳宿周辺のフットパス】

○キャッチフレーズ(古の足跡残す 唐津街道 青柳宿)についてのご意見

- ・「古の足跡残す」を「古の足音聞こえる」にすると臨場感があって良いのではないか。

○写真についてのご意見

- ・お寺の写真を入れてはどうか。

○景観づくりのイメージについてのご意見

- ・電線の地中化について書いてもいいのではないか。

【私たちにできることについてのご意見】

- ・古賀市が行っている出前講座を活用し、古賀市民に向けて景観まちづくり活動を広めたい。
- ・古賀市でもサイクルツーリズムを取り入れてはどうか。

【薬王寺温泉周辺のフットパス】

○写真についてのご意見

- ・興山園の天空の桜や薬王寺水辺公園の写真を入れたい。

【提言書全体のキャッチフレーズ】

- ・「うみ・まち・さと・やま てくてくつながる(花でつながる) KOGA!!」
- ・「歴史・花あふれる 住みたくなるまち こが」

等

自然班

自然班

自然班

キャッチフレーズ参考案

- ・うみ・まち・さと・やま
- ・花あふる
- ・住みやすい
- ・てくてく
- ・便利
- ・自然あふ
- ・つながる
- ・緑あふれる

自然班

自然班

景観づくりのイメージ

私たちにできること

- ・歴史あふれるまちを、イベント等を通じて発信していく。
- ・まち歩きや観光客の誘引、イベント開催などを通じて、市民の参加を促す。



【浜辺のフットパス】

○キャッチフレーズ(夕日の映える パラソルライン)についてのご意見

- ・「夕日の映えるパインベルト」
- ・「夕日が映える古賀海岸」
- ・「夕日の映えるグリーンベルト」

【釜内周辺のフットパス】

○キャッチフレーズ(菜の花と稲穂の輝く むしろうち)についてのご意見

- ・「黄金色(こがねいろ)」といった単語を入れてはどうか。

【蘆野・小野公園周辺のフットパス】

○キャッチフレーズ(清流と山あいに咲く 恋螢)についてのご意見

- ・「咲く」ではなく、「舞う」といった単語にしてはどうか。

【小山田周辺のフットパス】

○キャッチフレーズ(人と自然 歴史が紡ぐ 三重奏)についてのご意見

- ・「人・自然・歴史」が紡ぐ三重奏」と単語を強調してはどうか。
- ・パワースポットのイメージがある。

【提言書全体のキャッチフレーズ】

- ・「うみ・まち・やま てくてくつながる 花のまち こが」
- ・「帰りたいまち KOGA」
- ・「うみ・まち・さと・やま 歴史つながる こが」
- ・「線を訪ね 歩こうKOGA」
- ・「歩く」や「フットパス」に焦点を当てたフレーズが良い。
- ・「住みやすいまち」や「歩いて楽しい」といったフレーズを入れたい。

等

今後の予定 ◆市長への提言書提出(平成30年初め頃) ◆古賀景観まちづくりシンポジウム(仮称)(平成30年夏頃を予定)(市民会議委員による提言書の発表)

お誘いあわせの上、奮ってご参加ください!

全5回の会議おつかれさまでした。さあ、古賀の景観まちづくりはこれからが始まりです! 古賀の景観まちづくりを一緒に盛り上げましょう!